



11 住み続けられるまちづくりを



成田忠志

会派代表・福祉常任委員会

会派代表の成田忠志です。私どもの任期も残り十ヶ月を切りました。少しでも市民の皆様のご要望にお応えすべく、会派一同取り組む所存です。個人的には、3年前に紹介した「全国桜サミット」が本年4月2日3日に県内では初めて八千代市で開催され、本市の自然環境の良さを全国にPRできることを喜んでおります。引き続き令和9年度に予定されている通称「バラサミット」が八千代市制60周年記念の一事業として開催される様、提言していきます。



林隆文

議会運営委員会委員長・総務常任委員会

ミラノ・コルティナオリンピックでの日本選手団の活躍に沸いた2月でしたが、一方で先の衆議院議員選挙で大勝した高市新政権による国会がスタートしています。国による物価高対策は、八千代市政においても、その施策が実行されております。我々地方議員に求められるのは、市民ニーズを的確に捉え、予算に反映させることであります。これからも市政を担う議会の一員として、しっかりと職責を果たしてまいります。ご意見・ご要望ございましたら、お気軽にお声掛け下さい。



小澤宏司

文教経済常任委員会 委員長

日頃より八千代市政に温かいご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。市議会議員として3期目の最終年度を迎えました。私たち市民クラブは～想いを「カタチ」へ～を原点に、子育て支援、防災対策、高齢者福祉、地域経済の活性化など、身近な課題に真摯に取り組んでおります。これからも現場の声を大切に、公正で開かれた議会活動を進め、安心して暮らせる八千代市の実現に全力を尽くしてまいります。引き続きのご支援をお願い申し上げます。



澤田新一

八千代市議会副議長・福祉常任委員会

市議会議員として、2期目の集大成となる年を迎え、昨年に引き続き「副議長」という重責を担い、議会運営の舵取りに携わることとなりました。副議長2年目という大役を果たすべく、より円滑で建設的な議論が行われる場を整え、市政のさらなる発展と議会の活性化に取り組んでまいります。本市が直面する人口減少を見据え、持続的に発展を遂げるためには、「街の魅力と賑わい」を創出し、交流人口の拡大が不可欠です。その実現に向け「観光推進」「街の整備」「企業誘致」を推し進めてまいります。これからも市民の皆様へ寄り添い、現場の声に真摯に耳を傾けながら本市の課題解決に向け邁進してまいります。



崎村知生さんは、本年1月に58歳で逝去されました。会派に入会してから僅か3年余りでしたが彼の明るい性格は大いに笑いを提供してくれました。又、塾講師として多くの学生を育ててきた経歴は、様々な視点があることを教えてくれました。先に亡くなられましたお母さんと共に、愛する八千代台の方々や八千代市民をお守りください。 合掌

